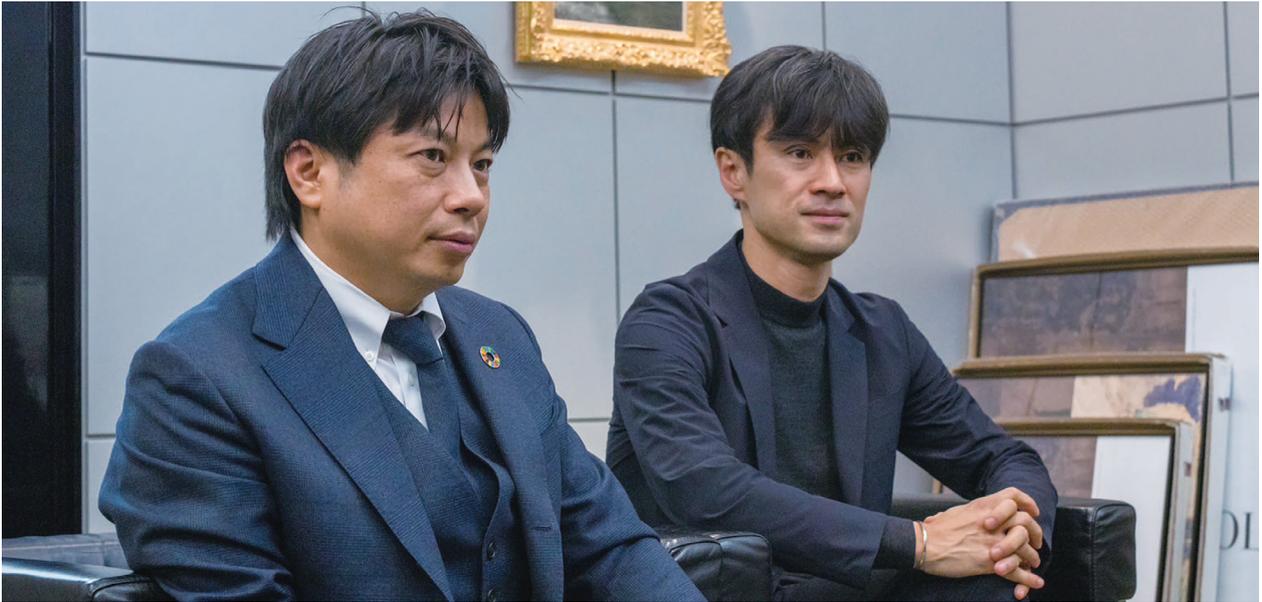


オリエンタルエンターテイメント合同会社 平松正光 CEO（最高経営責任者）

名古屋一の盛り場として、変貌著しい栄地区。同エリアを中心に新しいエンターテイメント事業を起こそうと誕生したばかりのオリエンタルエンターテイメント合同会社（中区栄3-5-1、平松正光 CEO）。平松氏は久屋大通公園などで約200台の世界の名車を集結させた、アジア最大規模のイベントを3年前から主催。新たな段階へ向けて写真家・映画プロデューサー、石井朋彦氏と組み、トップレベルのクリエイターをチームに迎え、栄地区から世界へ向けて、様々なエンターテイメントを発信したいと意気込んでいる。
（聞き手は塚本隆編集長）



左：平松正光 CEO（最高経営責任者）、右：石井朋彦 COO（最高執行責任者）

— 「オリエンタルエンターテイメント合同会社」は何を目的に何をする会社ですか。

平松 最高経営責任者（以下、平松 CEO）

私が育った名古屋・栄地区はかつて、娯楽の中心でした。スタジオジブリやプロダクション・アイジー、博報堂等でエンターテイメントの最前線を走ってきた石井朋彦とともに会社を設立し、栄地区に、新たなエンターテイメントを興すために「オリエンタルエンターテイメント合同会社」を立ち上げました。

私は名古屋三越栄本店、ラシックの一部を所有するオリエンタルビル（同所）の副社長でもあり、愛知県・中部圏に特化した活動・人脈があります。石井は、国内外の優れたクリエイターと共に、数多くの作品を作ってきた。ふたりのノウハウと人脈を活かし、栄地区をもっと面白い場所にしてゆきたいのです。

石井 最高執行責任者（以下、石井 COO）

平松は世界の名車を久屋大通公園などに

集めた「Coppa Centro Giappone」の実行委員長を2022年から毎年務めており、地元起点のイベントや人脈づくりに長けています。栄を中心に、あらたなまちづくりの機運が高まる中、映像や音楽、アニメやゲーム等、私が主戦場としているエンターテイメントのノウハウやネットワークを栄地区に呼び込み、平松と共に栄地区を娯楽の中心にしたいのです。

— 当面はどんなことを？

石井 COO 既に、久屋大通公園を中心に、名古屋市・愛知県と共に様々なイベントが企画されています。もう一つは名古屋の企業との取り組みです。私は現在、豊田通商株式会社の宣伝・広報のプロデュースをつとめておりますが、平松と共に、地元企業との協業をはかり、広告分野においてもお役に立ちたいと考えています。3つ目は、平松が副社長をつとめるオリエンタルビルの未来へ向けて、国内外の優れたクリエイターを招聘することです。